

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】乳がん術後患者においてアロマターゼ阻害薬が冠動脈石灰化に与える影響(後ろ向き研究)

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】杉山隆（病院長）

【研究責任者】山口 修（循環器・呼吸器・腎臓高血圧内科学講座 教授）

【研究の目的】

ホルモン受容体陽性乳癌の患者さんに対し術後の再発予防のためにアロマターゼ阻害薬が処方されていますが、アロマターゼ阻害薬と動脈硬化の関連についてははっきりわかっていません。そのため、アロマターゼ阻害薬を内服されている乳がん患者さんのCT検査データを用いて、動脈硬化の一形態である冠動脈石灰化の程度を評価することで、薬物治療の安全性やリスクについて検討を行います。

【研究の方法】

2011 年1 月から 2022 年12 月までの間に当院で乳癌に対する術後ホルモン療法を開始した患者さんのうち、治療期間中にCTもしくは PET-CTを撮影している患者さんを対象とします。CT画像を用いて冠動脈石灰化の、アロマターゼ阻害薬の投与期間と冠動脈石灰化スコアの相関を評価することで、アロマターゼ阻害薬の冠動脈石灰化に及ぼす影響を調べます。（利用するカルテ情報）性別、年齢、手術時期、併存症、既往歴、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

【情報管理責任者】地域救急医療学講座 教授 池田 俊太郎

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護 等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院

〒791-0295 愛媛県東温市志津川454

電話番号：089-960-5327